



アツタレーア・プリンケプス

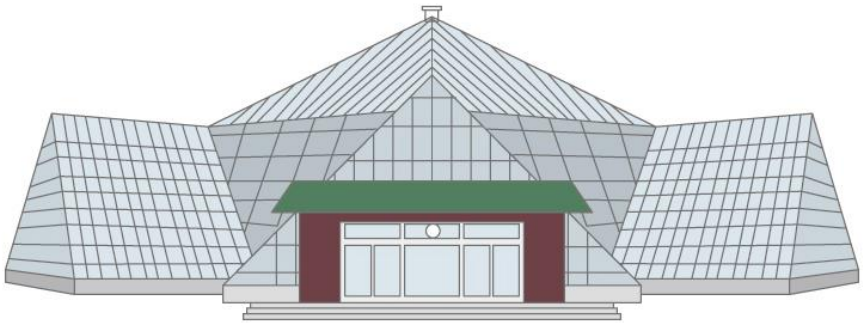
原作 フセヴォロド・ガルシン
簡約 野崎 芹香
監修 長谷部倫子

しよくぶつえん
おんしつ
植物園の 温室です。

てんじょう
ガラスの かべと 天井で できています。

おんしつ
温室は とても せまいです。

おんしつ そと さむ そら
温室の外は、いつも 寒い くもり空です。



おんしつ しよくぶつ
温室の植物たちは、

みなみ くに
南の国から き 来ました。

だから、植物たちは しよくぶつ

あたたかい あお 青い空が そら 恋 こい しいです。



いっほん
一本の シュロの木きが いました。

なまえ
名前は アツタレーア・プリンケプスです。

ほんとう
本当は ちがう名前なまえが ありました。

しかし、ここでは アツタレーア・プリンケプスです。





アツタレーアは とても 背せが 高たかいです。

いちばん 一番 ガラスの天井てんじょうに 近ちかいです。

アツタレーアも 青あおい空こゝろが恋こゝろしいです。

ガラスの天井てんじょうは、じやまです。



アツタレーアは、植物^{しよくぶつ}たちに言^いいました。

「みんな^{えだ}で枝^{えだ}をのば^{えだ}しましょう。

ガラスを破^{やぶ}り^{やぶ}ましょう。」

植物^{しよくぶつ}たちは言^いいました。

「無理^{むり}だ。」



アツタレーアは怒おこりました。

「私は、青い空と 明あかるい太陽が 見みたい。

ひとり
一人で やります。」

植物しょくぶつたちも 怒おこりました。

「わがままだ。」

つる草くさだけが怒おこりませんでした。

つる草くさは一番いちばん小さく弱よわい草くさです。

名前なまえもありません。

アツタレーアの根元ねもとにいます。

アツタレーアに賛成さんせいです。



しかし、役に立ちません。

つる草は アッタレーアを おうえんしました。

アッタレーアは どんどん のびました。

とうとう 枝の先が 天井に 着きました。

植物たちは 言いました。

「ガラスは かた 固い。 むり 無理だ」

アツタレーアは さらに のびました。

えだ 枝が ガラスに ぶつかります。

えだ 枝は ま 曲がりました。

くさ つる草は い 言いました。



「痛いいたでしょう。やめなさい」

アツタレーアは言いいました。

「痛いたくありません。私わたしは一人ひとりでやります」

とうとう ガラスが われました。

アツタレーアは外そとに 枝えだの先さきを出だしました。



外そとは寒さむいです。

青あおい空そらも 太たい陽ようも ありません。

冷つめたい風かぜが 吹ふいています。

冷つめたい雨あめも ふつっています。

アアツツタタレレーーアアは 後こう悔かいしましましたた。

人間たちが やってきました。

つる草は 友だちと はなれたくありません。

つる草は アツタレーアの幹に つかまりました。

人間たちは アツタレーアを のこぎりで 切りました。

つる草も ずたずたに なりました。

にんげん

人間たちは アツタレーアと

くさ

つる草を

す

捨ててしまいました。



日本語学習読本 NO.13

レベル 2 「アッタレーア・プリンケプス」

2016年12月21日

原作：フセヴォロド・ガルシン

簡約：野崎芹香

監修：長谷部倫子

写真

表紙 pixabay <https://pixabay.com/>

P2 P5 P10 P12 P14

写真 AC <http://www.photo-ac.com/>

イラスト

P1 P4 P6 P8

イラスト AC <http://www.ac-illust.com/>

日本語学習読本 「アッタレーア・プリンケプス」	
語彙数	103
文字数	863
レベル	2